

# 横浜市立中山中学校マニフェスト(中期学校運営計画)

## 計画期間

平成18年12月1日 ~ 平成23年3月31日

## 学校教育目標

- 1 いのちを大切にす
- 2 自分のよさを高める
- 3 互いを認め合う
- 4 よりよい社会を目指す

これらの活動を支援します

## 学校経営方針

全教職員の叡智と共同による積極的な経営参加により

- 1 全校運営組織の活性化を図ります。
- 2 魅力ある授業、個を生かす学習指導の充実に努めます。
- 3 個別教育計画の研究を推進し、障害児教育の充実に努めます。
- 4 ガイダンス機能を生かし、一人ひとりを大切にする生徒指導の充実に努めます。
- 5 生き方指導としての進路指導の充実に努めます。
- 6 豊かな心を育むため、道徳教育・福祉教育・環境教育の充実に努めます。
- 7 生命と人権を尊重する教育の充実に努めます。
- 8 国際理解教育の充実に努めます。
- 9 学校環境の整備と充実に努めます。
- 10 地域・家庭との連携をいっそう深め、開かれた学校づくりに努めます。
- 11 教育課程の運営・改善に努めます。

## 指導の重点

- ・新教育課程実施に向けて問題点の改善と改善および学習環境の整備に努めます。
- ・学習の総合化を意識しての実践の中で各種問題点の把握と改善に努めます。
- ・さまざまな活動を通して、豊かな人間性や健全な生活態度が養えるように支援します。

## 改善の視点

- 1 豊かな心を持った生徒を育成するために家庭と学校がなお一層の連携をはかって教育を進めて行く必要があります。
- 2 生徒がさまざまな学習内容を確実に身に付けていくため、教科等の指導を充実して行く必要があります。

## 取組目標

- ・ 家庭からの様々な要望(子どもに期待すること、子どもへの願い、家庭全体でがんばる目標など)をを元に指導の個別化を進め、相談活動を活発化していきます。
  - ・ 1年生理科の授業では実験の時間を中心にチームティーチングを行い、学習内容の定着を図っていきます。
  - ・ 1年生の数学と英語では少人数制授業を行い、基礎学力の定着を目指します。
- 毎朝学活の後に読書の時間を設定し、1年間継続して読書に取り組んで、本に親しむ習慣を身に付けるようにしていきます。
- 2年生職業体験を3日間とし、体験内容の充実を図っていきます。  
その準備段階として1年生でも職業体験を実施します。

|   |   |
|---|---|
| 3 価値観が多様化し、情報の氾濫する現代社会の中で、生徒が自ら考え判断し、行動できる力を一層育てていく必要があります。 | 各学年で実施される校外行事(1年:遠足 2年:自然教室 3年:修学旅行)での、準備からまともにいたるすべての活動において、様々な事項を生徒達が自分たちで考え、話し合い、決定していく過程を通して、自主性・主体性を身に付けるようにしていきます。そのため、行事全体についての見直しと、共通して学ばべき学習内容の整備を行っていきます。   |
| 4 地域参画型の、開かれた学校づくりを進める必要があります。                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>職員研修会に地域、PTAの方を年間2回以上招いて、学校への理解を深めていただくとともに、直接ご意見をお伺いすることによって学校運営の円滑化に役立てていきます。</li> <li>広く地域からの声を聞くことによってよりよい学校を作っていくため、外部アンケートによる評価の整備、充実をすすめていきます。</li> </ul>   |
| 5 小中一貫教育の実施に向けて、小学校、地域との連携をはかり、交流を進めていく必要があります。             | <ul style="list-style-type: none"> <li>新1年生入学後、早い時期に小学校の先生を学校に招いて、1年生を中心とした授業参観で、中学校の様子や生徒の成長の状況を見ていただく会を開きます。</li> </ul> <p>学区内の3小学校と共同してそれぞれ交流音楽会を開催し、合唱・演奏・鑑賞を小学生と一緒にいきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新入生保護者の方に対する学校説明会に合わせて、6年生が中学校の部活動を体験する会を開きます。</li> </ul> <p>小中一貫教育へ向けての準備的活動として、年間を通して本校職員が学区内のすべての小学校へ行き、各学年に対して複数の教科による出張授業を行います。</p> |

|               |   |
|---------------|---|
| 人材育成の考え方      | <p>自分を振り返る素直さを持つ職員の育成を目指します。</p> <p>生徒中心の考えを持つ職員の育成を目指します。</p>  |
| 平成19年度の重点取組項目 | <p>授業の効率化、均等化のため、スライド制時間割を導入し、各教科の授業時数が均一に回るようにして、生徒が学習しやすい環境を作ります。</p> <p>担任と生徒の面談時間をより多く設定していくことにより、生徒を取り巻く諸問題に対する対応をしっかり行い、早期解決に努めます。</p> <p><b>小学校との各行事を通して小中連携を一層推進していきます。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒のボランティア活動を中心に、校内外の美化活動を進めていきます。</li> </ul> |
| これまでの取組結果     | <ul style="list-style-type: none"> <li>スライド制時間割の様々な形を実施し、それぞれの長所、欠点を把握しながら、よりよいものをめざしての活動を継続しています。</li> <li>夏季休業明けなどに生徒相談期間を設定し、生徒と担任が話し合うための時間を確保するようにしました。</li> </ul>   |
| 教育懇話会の意見      | <ul style="list-style-type: none"> <li>平静で安定した生活をする態度を養ってほしい。</li> <li>学校の考えをもっと積極的にPRしてほしい。</li> <li>勉強することの意義を教えてほしい。</li> </ul>  |